

4受文科初第456号
令和5年3月14日

各都道府県教育委員会教育長
各指定都市教育委員会教育長
各都道府県知事
附属学校を置く各国公立大学法人学長 殿
小中高等学校を設置する学校設置会社を
所轄する構造改革特別区域法第12条第
1項の認定を受けた各地方公共団体の長

文部科学省初等中等教育局長
藤原章夫

修学旅行等における2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の活用について

令和7年4月13日から10月13日にかけて、大阪・夢洲において2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」という。）が開催されることとなっており、今般、内閣官房国際博覧会推進本部事務局及び経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室から、別紙のとおり依頼がありました。

万博は、社会が直面する課題の解決に向けた最先端の知見や世界の考えを示す機会であり、大阪・関西万博においても、「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマ及び「未来社会の実験場」のコンセプトのもと、日本を代表するプロデューサーによるパビリオン（展示館）展示や、海外の国や国際機関によるパビリオン展示等の準備が進められています。

については、各都道府県・指定都市教育委員会にあっては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会に対して、各都道府県知事にあっては所轄の学校法人に対して、国公立大学法人の長にあっては設置する附属学校に対して、株式会社立学校を認定した地方公共団体の長にあっては認可した学校に対して、大阪・関西万博の開催について周知いただくとともに、各学校においてその見学を計画するに当たっては、早期にその準備を進め、宿泊施設や交通機関の手配などについて遺漏のないよう御指導をお願いします。

また、今後、修学旅行等（修学旅行、遠足、社会科の見学、移動教室などの校外で行う活動をいう。以下同じ。）の検討に資する情報の配信を希望される場合は、別紙の別添3により、直接、内閣官房国際博覧会推進本部事務局へ御登録いただくようお願いします。

なお、修学旅行等における大阪・関西万博の活用について御質問等がある場合は、別紙記載の内閣官房国際博覧会推進本部事務局または経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室へお問い合わせいただくようお願いします。

(別紙) 修学旅行等における2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の活用について
(依頼) (内閣官房国際博覧会推進本部事務局次長及び経済産業省大臣官房商務・
サービス審議官通知)

- ・別添1 「2025年大阪・関西万博 教育旅行のご提案」
- ・別添2 受入環境の整備等について
- ・別添3 修学旅行等の検討に資する情報の発信について

<本件担当>

(本通知全体及び修学旅行について)

文部科学省初等中等教育局児童生徒課

T E L 03-5253-4111 (内線 2389)

(修学旅行以外の校外学習について)

文部科学省初等中等教育局教育課程課

T E L 03-5253-4111 (内線 2565)

閣 副 第 1 5 8 号
20230308商局第3号
令和5年3月13日

文部科学省初等中等教育局長
藤原章夫 殿

内閣官房国際博覧会推進本部事務局次長
井上 学 (公印省略)
経済産業省大臣官房商務・サービス審議官
茂木 正 (公印省略)

修学旅行等における2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の
活用について（依頼）

令和7年4月13日から10月13日にかけて、大阪・夢洲において2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」という。）が開催されます。

万博は、社会が直面する課題の解決に向けた最先端の知見や世界の考えを示す機会であり、大阪・関西万博においても、「いのち輝く未来社会のデザイン」のテーマ及び「未来社会の実験場」のコンセプトのもと、日本を代表するプロデューサーによるパビリオン（展示館）展示や、海外の国や国際機関によるパビリオン展示等の準備が進められています。

次代を担う子供たちにとって、万博は学びの多い場であると考えられることから、昨年12月に開催された国際博覧会推進本部において、「修学旅行と校外学習を合わせて120万人の子供たちに大阪・関西万博に来てもらう」ことを目標として表明したところです。

つきましては、学校における修学旅行等（修学旅行、遠足、社会科の見学、移動教室などの校外で行う活動をいう。以下同じ。）において大阪・関西万博が活用されるよう、各都道府県教育委員会教育長等を通じ、改めて所管及び域内の市町村管下の学校等に大阪・関西万博に関する情報等（別添1～3）を提供していただきたく、格段の御配慮をお願いいたします。

（別添1）「2025年大阪・関西万博 教育旅行のご提案」

修学旅行等における大阪・関西万博の活用に向け、公益社団法人2025年日本国

際博覧会協会（以下「博覧会協会」という。）において作成したパンフレットです。

（別添２）受入環境の整備等について

修学旅行等の受入に向けた博覧会協会における準備状況のうち、主な事項をまとめました。

（別添３）修学旅行等の検討に資する情報の発信について

修学旅行等の検討に資する情報をお届けするため、連絡先の登録への御協力をお願いいたします。

（参考）大阪・関西万博の概要

実施主体：公益社団法人２０２５年日本国際博覧会協会

[\(https://www.expo2025.or.jp/\)](https://www.expo2025.or.jp/)

開催期間：２０２５（令和７）年４月１３日～１０月１３日（１８４日間）

開催場所：夢洲（大阪市臨海部）

テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン

コンセプト：未来社会の実験場

<本件担当>

内閣官房国際博覧会推進本部事務局 天野、上田、藺部

03-3519-3614（直通）

経済産業省商務・サービスグループ博覧会推進室 岡田、魚下

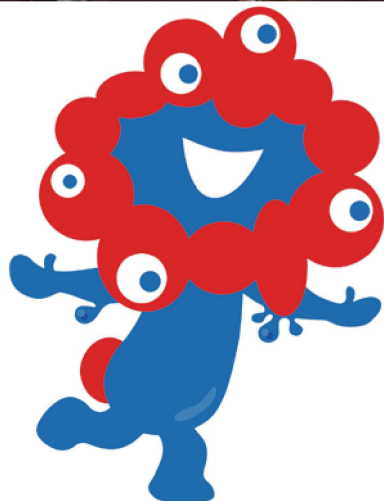
03-3501-0289（直通）

日本で20年ぶりに
万博開催!

2025年 大阪・関西万博

教育旅行のご提案

開催期間 2025年4月13日(日)~10月13日(月) 184日間



大阪・関西万博公式キャラクター
ミヤクミヤク

テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン
(Designing Future Society for Our Lives)

サブテーマ

いのちを救う (Saving Lives)
いのちに力を与える (Empowering Lives)
いのちをつなぐ (Connecting Lives)

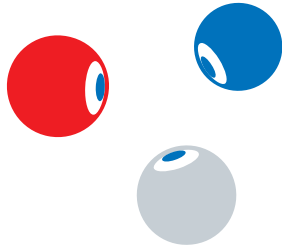
コンセプト

未来社会の実験場 (People's Living Lab)

開催場所

大阪 夢洲 (ゆめしま)

五感を使って
世界を体感!



全国の学校の先生方へ

—2025年の学校行事ではぜひ、大阪・関西万博へのご訪問をお願いいたします—

2025年日本国際博覧会(略称「大阪・関西万博」)が、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、2025年4月13日から10月13日までの184日間、大阪市の人工島「夢洲」で開催されます。

登録博覧会としては2005年愛・地球博以来20年ぶりの日本開催となる今回の万博は、次世代を担う子どもたちにとって絶好の学びの場になるものと考えています。

現在、世界では、新型コロナウイルスやウクライナでの戦禍により多くの貴重な命が失われ、将来への不透明さが増しています。

こうした中で、大阪・関西万博は、「いのち」をテーマに、一人一人が望む生き方を考え、それぞれの可能性を最大限に発揮できる社会の実現と、国連が掲げる2030年までのSDGs(持続可能な開発目標)達成に向けたプラットフォームとなることを目指すものです。

各パビリオンが提供する「いのち」を考える参加・体験プログラムに参加することや、SDGs達成に向けた先進的な取組や社会システムに触れることで、これからの未来を担う子どもたちに、今後の行動変容につながる貴重な経験ができると考えています。

また、大阪・関西万博では、万博会場を新たな技術やサービス、システムなどを実証する場「未来社会の実験場」と位置づけ、「スマートモビリティ」「デジタル」「バーチャル」「アート」「グリーン」「フューチャーライフ」といった分野で社会実装に向けた様々なチャレンジが展開されます。

こうした最先端の技術に触れることで未来社会を体感することができると思います。

さらに、今回の万博には世界から150を超える国や国際機関の参加が予定されています。

様々な国の文化・価値観に触れ、五感を使って体験することで多様な世界を理解し、感じる事ができる最高の機会となると思います。

以上のことから、大阪・関西万博での体験は、子どもたちにとって、将来の社会や自分を考える契機になるとともに、大人になっても忘れ得ぬかけがいのない思い出となるものと確信しております。

このため、2025年に予定されます修学旅行や校外学習、遠足などには、是非とも「大阪・関西万博」を行程に組み入れていただきますようお願い申し上げます。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
会長 十倉 雅和

大阪・関西万博アンバサダー

山中 伸弥 氏

京都大学iPS細胞研究所 名誉所長・教授、公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団 理事長

この度、2025年大阪・関西万博のアンバサダーを仰せつかり、大変に光栄です。1970年の大阪万博のときはまだ8歳でした。「太陽の塔」や「月の石」などの展示に幼いながらも心から感動したのを覚えています。科学の「未来」というのを感じて本当にワクワクしました。その後、科学者を目指し始めたのは、万博の影響も大きかったのだと思います。今回の万博でも、次世代を担う子どもたちにとってすばらしい刺激になることを願っています。





子どもたちの五感を刺激する 大阪・関西万博は 探究学習に最適です！

世界各国から英知が集結する大阪・関西万博は
子どもたちの興味・関心や可能性をのばすのに効果的です。

未来を担う
子どもたちに
体感してほしい
ポイント

SDGs達成への 取り組みを体感

SDGsが達成された未来の世界を描く公式
参加パビリオン・民間パビリオンなどの
SDGs達成に向けたチャレンジを体感するこ
とで、未来社会について主体的に考え行動す
るきっかけとなります。



大阪・関西万博のテーマ 「いのち」を体感

コロナを経験した時代だからこそ、改めて
「いのち」の原点に向き合う重要性が高まっ
ています。世界各国や各界トップランナーが
創出する、「いのち輝く未来社会」に向けた事
業・取組を通し、学校の中で体感できない学
びの場となります。



未来社会を体感

「万博」では未来の技術や商品が集まり、生
活が便利になるきっかけとなります。大阪・関
西万博では会場全体が未来社会の実験場と
なり、空飛ぶクルマをはじめ最先端技術を体
感いただけます。

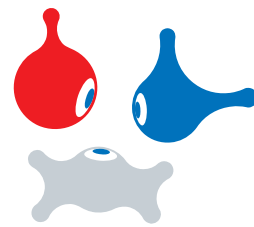
日本と世界の 文化を体感

150の国と25の国際機関によって多様な文
化・価値観の交流、つながり、創造が生まれ
る大阪・関西万博は、子どもたちにとって、国
際理解を深めると共に、日本の魅力を再発見
する場となります。また、生き方や価値観の
多様化する国際社会の在り方について考え
ます。



会場イメージ

会場全体でみせる
いのち輝く未来社会の
デザイン



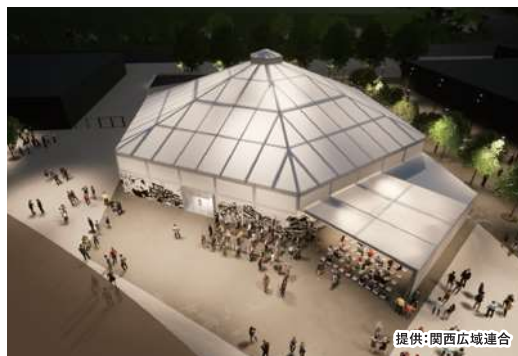
フリスルー
動画

30秒
ver.



フリスルー
動画

FULL
ver.



日本館外観パース図



フューチャー ライフパーク

瀬戸内海を望む景観に優れたエリアを未来の街としてデザインし、未来に向けた「問い」と「提案(さまざまな視点からのベストプラクティス)」が集まる場所として構成。大阪・関西万博のコンセプトである「People's Living Lab (未来社会の実験場)」を具現化するために、リアル会場とバーチャル空間の2つを結びつけながらSociety5.0の姿を描き出します。

8のシグネチャー パビリオン

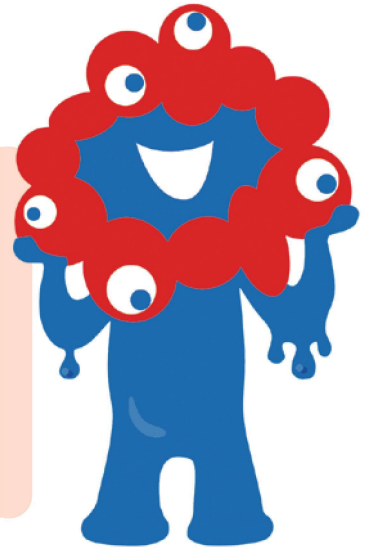
大阪・関西万博のテーマに掲げる「いのち輝く未来社会」の姿を立体的に描き出すために、主催者が中心となり様々な参加者と共創し、「いのち」をめぐる8つの事業を企画し、テーマが実現された未来社会の姿を会場内に創出。パビリオンワールド南側の水際から中央の「静けさの森」を結ぶラインの両側に置かれ、訪れるすべての人々が「いのち」について考え、その概念をアップデートする場所になります。



パソナグループパビリオン「PASONA Natureverse」外観イメージ

13の 民間パビリオン

日本経済をけん引し、進むべき道筋を提案する13の企業・団体が、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に沿って工夫を凝らし、個性を活かした展示や演出を行うことにより、来場者に未来社会を体験してもらい、感動と共感を与えます。



世界150ヶ国の パビリオン

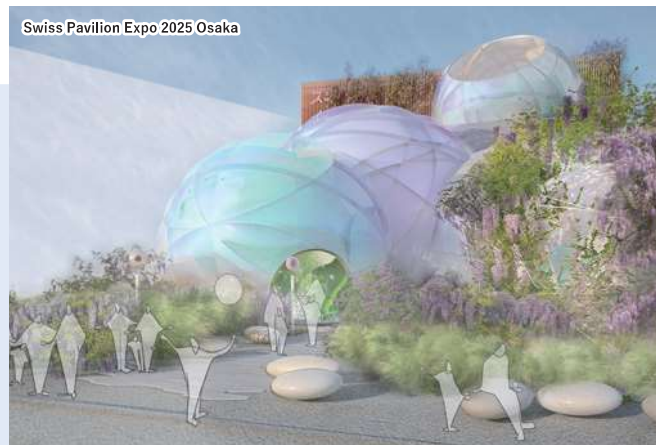
サブテーマ

「Saving Lives(いのちを救う)」

「Empowering Lives(いのちに力を与える)」

「Connecting Lives(いのちをつなぐ)」

に対応する形で、会場全体に3つのゾーンを設定し、公式参加パビリオンを配置。世界各国の公式参加者は、サブテーマ及びSDGs 17Goalsのいずれか1つ以上を選び、それぞれの立場からSDGs達成に向けた優れた取組を持ち寄り、会場全体でSDGsが達成された未来社会の姿を描きます。



Swiss Pavilion Expo 2025 Osaka

日本館

「いのちと、いのちの、あいだに - Between Lives -」をテーマに、人間は循環の中で生かされている存在であることに気づき、SDGsに代表される社会課題を「自分ごと」として認識する契機となるような展示・体験を提供します。また、万博会場内の生ゴミを利用したバイオガス発電や、日本の先進的なCO2リサイクル技術等を活用し、日本館において一つの循環を創出し、持続可能な社会に向けた来場者の行動変容を促します。

大阪パビリオン

オール大阪の知恵とアイデアを結集させ、訪れた人々が「いのち」や「健康」、近未来の暮らしを感じられる展示を実現するとともに、大阪という都市の活力・魅力を世界のより多くの人々に伝えていきます。誰もがわくわくしながら、驚きや新たな発見に満ちた感動が味わえるとともに、体験や共創を通じて、深く心に記憶され、新たな行動につながるようなパビリオンをめざします。

関西パビリオン

中心に関西全体の展示を置き、それを囲むように各府県の展示を配置。最大12メートルの高さを生かした展示や、壁などに映像を投影するプロジェクションマッピングを行うことを検討。万博来場者へ、関西各地への Gateway として魅力を伝えていきます。

シグネチャーパビリオン

各界で活躍する
8人のプロデューサーが描く
未来のデザイン



© SANAA

いのちを響き合わせる Co-being

宮田 裕章

個性あるいのちといのちを響き合わせ、「共鳴するいのち」を共に体験する中で、一人ひとりが輝くことのできる世界の模式図を描く。



© FUTURE OF LIFE / EXPO2025

いのちを拓げる いのちの未来

石黒 浩

新たな科学技術で人や生物の機能や能力を拡張し、いのちを広げる可能性を探る。



© steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved.

いのちを高める いのちの遊び場 クラゲ館

中島 さち子

遊びや学び、スポーツや芸術を通して、生きる喜びや楽しさを感じ、ともにいのちを高めていく共創の場を創出する。



© 2022 noiz All Rights Reserved

いのちを磨く null²

落合 陽一

自然と人工物、フィジカルとバーチャルの融和により、自然と調和する芸術の形を追求し、新たな未来の輝きを求める。



© 蛸川実花



© Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025

いのちを知る いのち動的平衡

福岡 伸一

生命系全体の中にある私たちのいのちの在り方を確認する。



© 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera, All rights reserved.

いのちを育む いのちめぐる冒険

河森 正治

宇宙・海洋・大地に宿るあらゆるいのちのつながりを感じ、共に守り育てる。



© EARTH MART / EXPO2025

いのちをつむぐ EARTH MART

小山 薫堂

自然と文化、人と人をつなぐ「食べる」という行為の価値を考え、日本の食文化の根幹にある「いただきます」という精神を発信する。



いのちを守る いのちのあかし

河瀬 直美

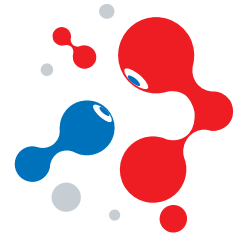
危機に瀕し、人類は「分断」を経験する。「わたし」の中の「あなた」を認めるいとまの行方に、多様ないのちが、それぞれに、護られてゆく未来を描く。



© LESLIE KEE

民間パビリオン

日本経済をけん引する
13の企業・団体が示す
未来社会



特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン



日本電信電話株式会社



パナソニックホールディングス株式会社



電気事業連合会

教育プログラムのご紹介 **万博**やSDGsの学習にご活用ください!



教育プログラムとは

次世代を担う子どもたちが「万博」や「SDGs」について学び、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現にむけたアイデアを考え発信するとともに、2025年には実際に万博会場へ行きたいくなるよう興味関心を高められるプロジェクトです。



※教材イメージ

対象

小学校5・6年生 / 中学校全学年 ※その他の年齢の児童・生徒も参加いただけます。

内容

- 教師が専用教材を使い、教育旅行の事前・事後学習で活用いただけるほか総合的な学習の時間等(約10時間)で万博とSDGsについての学習が可能。
- 3時間程度で実施できる内容に再編した「短縮版教材」をあわせて提供。
- 企業のSDGsの取り組み内容を学んだり、「いのち輝く」とはどういうことから自らの体験など身近なところから考える。
- 自分たちの考えたアイデアを、ポスターやプレゼンなどの成果物としてまとめあげ、広く発信。

実績と成果

これまでの実績

年度	参加校数	中学校	小学校	実施地域
2020	14校	5校	9校	大阪府
2021	50校	16校	34校	関西圏
2022	119校	58校	61校	日本全国

質問に対して、「できる」と回答した割合(2021年度)

質問	小学生		中学生	
	事前	事後	事前	事後
大阪・関西万博はどのような万博をめざしているのか説明できる	25.4%	51.7%	7.1%	47.8%
SDGsに対して、自分なりの考えを説明できる	61.2%	88.3%	38.4%	74.5%

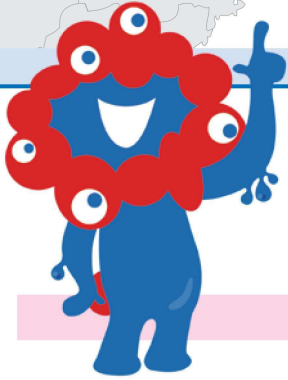
アクセス



周辺エリアとのアクセス (参考)

- 新大阪まで 約17km 阪神高速経由で約25分
- 大阪国際空港(伊丹空港)まで 約20km 阪神高速経由で約33分
- 関西国際空港まで 約47km 阪神高速経由で約37分
- 新神戸まで 約30km 阪神高速経由で約35分
- 京都市内まで 約63km 第二京阪経由で約55分
- 奈良市内まで 約43km 第二阪奈経由で約45分

大阪南港(トレードセンター前駅)から2駅なので、船でのアクセスも抜群!



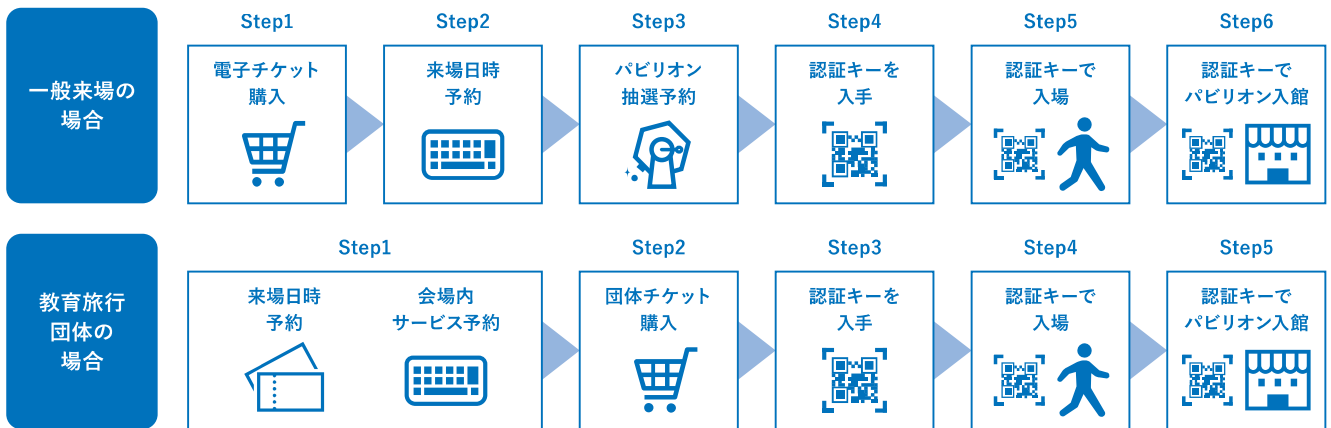
教育旅行ではチケットもお得!

学校団体に割引チケットを設定(購入の際は一定の条件※がございます)

※条件については、入場券制度公表後に詳細案内予定

チケット購入~予約~入場・入館までの流れ

※詳細は制度公表後、協会HP参照又は、販売事業者にお問い合わせください。



※制度は2023年2月現在の想定です。各名称やルールについては今後変更になる可能性もあります。

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

〒559-0034 大阪市住之江区南港北1丁目14-16(大阪府咲洲庁舎43階)

TEL:06-6625-8651 <https://www.expo2025.or.jp/>

2025 万博

各種SNSでも最新情報を随時発信!



@expo2025_japan



@expo2025japan

教育旅行情報はHPにて掲載。Q&Aについても随時更新予定。
※教育旅行HPは3月開設予定。



@expo2025japan



@Expo2025Japan



公式HP

受入環境の整備等について

修学旅行等の受入に向けた博覧会協会における準備状況のうち、主な事項を下記のとおりまとめました。修学旅行等の検討に際し、ご参照ください。

- ・ 入場料金の詳細については、本年夏頃を目途に公表予定ですが、修学旅行等で活用いただける学校団体割引券を販売する予定です。
- ・ 会場へのアクセスについては、団体バスや大阪メトロ中央線の御利用を想定しています。
- ・ パビリオンごとに事前予約制度を導入するなど、待ち時間の縮減につながる措置の導入を検討しています。
- ・ 障がい当事者（身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい等）及び学識経験者等の意見や、T o k y o 2 0 2 0大会の事例を参考にユニバーサルデザインガイドラインを策定した上で、障がいの有無にかかわらず快適に過ごしていただける会場整備を進めています。

なお、本年3月頃に、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会のウェブサイトにおいて、修学旅行等に係る特設ページを開設予定です。準備の進捗状況は、特設ページ等を通じて今後も情報発信してまいります。

修学旅行等の検討に資する情報の発信について

今後、大阪・関西万博の準備状況について、教育関係者の皆様にメールによる配信を行う予定です。配信の頻度は一か月～四半期に一度程度を予定しています。

修学旅行等の検討に資する情報をお届けしますので、配信を希望する場合は下記の連絡先まで、配信先メールアドレスのご登録をお願いいたします。

- 登録は、メールにて下記の要領をお願いいたします。
 - 送信先：naikaku.expo2025edu.n2k@cas.go.jp
 - メールの件名は「配信先の登録」としてください。
 - メールの本文に、登録するメールアドレスと、個人のメールアドレスの場合は受信者の所属・役職・氏名・電話番号を、部署の代表メールアドレスの場合は当該メールアドレスを管理する部署名・電話番号をご記載ください（様式自由）。
- 域内の市町村教育委員会や所管の学校からの登録も歓迎します（ただし、学校からの登録の場合は教職員の方に限らせていただきます）。登録の際、各都道府県教育委員会等で取りまとめていただく必要はなく、組織ごとに上記の要領でメールにてご連絡ください。
- 第一回の配信を本年3月末に予定していることから、可能な限り、3月24日（金）までの登録にご協力をお願いいたします。なお、それ以降も新規登録は随時受け付けるとともに、連絡先の変更も随時対応いたしますので、naikaku.expo2025edu.n2k@cas.go.jp宛てにご連絡ください。
- ご希望に応じて所管及び域内の学校関係者等へのご説明も承りますので、下記担当までお問い合わせください。
- ご不明な点等がございましたら、下記連絡先にご連絡ください。

内閣官房国際博覧会推進本部事務局 天野、上田、^{そのべ}菌部

電 話 03-3519-3614

メール naikaku.expo2025edu.n2k@cas.go.jp